

CASE STUDY

ビジネスインクジェットプリンター

導入事例

有限会社エースリリーフ様

EPSON
EXCEED YOUR VISION

鮮明なカラー印刷、大量印刷に応える印刷速度 自社のお客様にも勧められる信頼性の高いA4ファクス複合機

導入製品 PX-B750F

マルチ機能でビジネスを支援する複合機

プリント、コピー、スキャン、ファクスの機能を1台に集約した「PX-B750F」。自動両面印刷、大容量給紙、高耐久性、ネットワーク標準対応といったビジネス現場の様々なニーズに応えたA4ファクス複合機のフラグシップモデルです。新開発ヘッド採用でカラー約11枚/分※、モノクロ約16枚/分※の高速印刷と基本解像度600dpiの高品質印刷を両立。前面カセット給紙機構に加え背面給紙機構も備え、ラベル紙や封筒・ハガキといった用紙対応の多様性も発揮します。



Ace Relief

所在地 東京都中野区野方3-24-9

創業 2003年

業種 ソフトウェア開発

従業員数 5人

有限会社エースリリーフ様

業務系システムのソフトウェアを開発

有限会社エースリリーフ様は、2003年に生命保険代理店業を営む会社として設立されました。その後、2009年にオリジナル業務パッケージソフトシリーズACE-Pack(総合販売管理システム)の販売・保守サポートを、新たな事業として展開。現在は、ソフトウェア事業を主力とされつつも、保険代理店業も大切な事業の柱として、それぞれのお客様に最高(ACE)の安心(RELIEF)をお届けしています。

導入の経緯・理由

自社のお客様にも提案できるビジネス用プリンターを求めて

納品書や請求書発行といった、業務系の総合販売管理システム「ACE-Pack」を販売されている有限会社エースリリーフ様。ソフトウェア販売時には、サーバやパソコン、プリンターといった機器類一式を、同時に納品することも珍しくありません。そこで、今後、お客様に勧められるようなプリンターはないかと探していました。ちょうど、自社用として使用していたインクジェット複合機に2点ほど課題を感じていましたので、最低でもそこを払拭するモデルが必要だと考えていました。一つは、給紙容量。100枚程度の容量では、ビジネス用

途の大量印刷には耐えられず、頻繁に用紙切れを起こしていました。もう一つは、コピー時やスキャン時に原稿を自動的に給紙するオートドキュメントフィーダーの精度。2枚同時に給紙してしまうといったケースが多く、コピー後やスキャン後は重送がなかったかどうかをチェックする必要がありました。そこで、ビジネスインクジェットプリンターのフラグシップモデルとして新たに登場した「PX-B750F」を、お客様の提案に耐えうるものをどうかをテストするという目的で、まずは自社への導入を決定しました。

CASE STUDY

ビジネスインクジェットプリンター

導入事例

有限会社エースリリーフ様

EPSON
EXCEED YOUR VISION

導入後の状況・ご感想



ビジネス使用に耐える高生産性を実感 お客様へも提案可能なプリンターと判断

有限会社エースリリーフ 取締役

北村 巧氏



「PX-B750F」を導入して一番驚いたのは、鮮やかなカラー印刷です。それまで使っていた他社製のプリンターとは明らかに違いました。5割増しといっても過言ではありません。モノクロ印刷はレーザープリンターでもキレイに出力できますが、カラー印刷は「PX-B750F」のほうが遥かに上。カラー印刷を大量にするような業務であれば、ぜひお勧めしたいですね。しかも、速い。特に1枚目が印刷されるまでの時間が速いと感じましたね。ビジネスで使用する際には、スピードも求められますから、圧倒的な早さにも大変満足しています。自動両面対応のオートドキュメントフィーダーの精度も高く、給紙のエラー

もないので、コピーの度にプリンターの横についていなくてよくなった、というのもいいですね。導入して2カ月ほど使用していますが、インク容量が多いため、まだインク切れを起こしていません。以前使用していた他社製のプリンターは、インクが通信販売でしか手に入らないという不便さもあったのですが、エプソンのインクは入手しやすい、という安心感もあります。複合機としての信頼性はとても高いと思いますので、今後は、推奨プリンターとしてお客様にご提案していきたいと考えております。印刷画質だけでなく生産性、コスト・消費電力削減の面でも導入メリットを感じていただけたと思います。

PX-B750Fのお気に入りポイント

Point 1



キレイな印刷画質

新開発のヘッドにより、基本解像度600dpiを実現。より高精細なビジネス文書の出力を実現しました。また、全色に顔料インクを採用しているため、水濡れに強くマーカーにもじみにくいのが特徴です。

Point 2



高速印刷

一度に吐出するインク量を増やし、さらに吐出回数をアップさせた高速MACHヘッドを搭載。カラー、モノクロともにスピーディーな印刷が可能です。ビジネスシーンで求められる大量印刷にも素早く対応します。

Point 3



静かな動作音

いつの間にかファクスが届いていた、というくらい動作音が静か。プリンターと業務機の距離が近い小さなオフィスでも、ファクスやプリンターの音に惑わされることなく、日常業務に集中できます。

※印刷スピード測定については、エプソンのビジネスインクジェットプリンターは、ISO(国際標準化機構)にて新たに策定されたプリンティング生産性測定方法規格(ISO/IEC 24734)のオフィスカテゴリに基づいた、普通紙でのプリントの測定方法および表記を採用しました。測定データおよび測定条件につきましてはエプソンのカタログまたはホームページをご覧ください。

※PPM最速値は、カラー約24枚/分、モノクロ約26枚/分となります。

製品に関するお問い合わせ・資料請求は下記まで

エプソンインフォメーションセンター

☎ 050-3155-8100

受付時間 9:00~17:30 月~金曜日(祝日・弊社指定定休日を除く)

※左記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しております。
※左記番号がご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTT東日本、NTT西日本の固定電話(一般回線)からおかけいただくか、042-585-8582までおかけ直してください。

エプソン販売株式会社

<http://www.epson.jp>